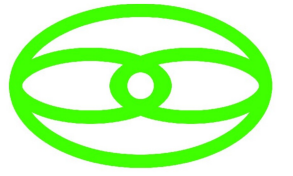


明けまして おめでとうございます

令和5年 新春号

<https://miwafukushikai.jp>



社会福祉法人

美和福祉会だより

第 11 号

発行元

社会福祉法人
美和福祉会

山口県岩国市美和町
生見 12451-1
0827-96-0805

新年のご挨拶



理事長 亀井新五

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より社会福祉法人美和福祉会に対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

未だ、世間を混乱させているコロナウイルス感染は三年來の災難となっており終息の見えない状況となっております。しかしワクチンの拡充や規制の見直し、症別の医療対応の適正化等により、私達の受け止め方を以前とは違い、その環境を受け入れ日常生活を早く取り戻そうとする前向きな姿勢になっていくように見えます。

努めております。入所施設等一部規制をしている事業所もありますが、ご理解の上、引き続きご協力の程よろしくお願い申し上げます。事業活動におきましては、社会福祉法人として地域に暮らす人々の『命の尊厳を基にした』生きる・生きがい』を支え、安心・安全なセーフティーネット（受け皿）としての役割を發揮し『地域福祉の重要拠点』の主たる担い手としての役割（使命）を果たすよう福祉サービスの向上に努めてまいります。

また、一方では地域福祉の継続を支え守り抜く『自主的・自律的な事業経営』を確立するために関係機関との連携及び地域の皆様、全職員総力を結集の下、事業の多角化・エリアの拡充等による資金基盤強化と安定に取り組んでおります。その一環として一昨年（二〇二一年四月）発達障害児の療育施設として、岩国市（多田）に児童発達支援センター『サンキッズ岩国』を開設、昨年度（二〇二二年四月）は大竹市（玖

波）に障害者共同生活援助施設（グループホーム）として『サンライズ大竹』を開設いたしました。両施設において、利用定員を満たす状況となっており、今後さらなる拡充も期待される事業となっております。

新年を迎えるに当たり「福祉サービスの充実とご利用者にベストなサービスを提供する」ことを信条に全職員心新たに取り組んでまいりたいと存じます。

今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

美和苑

敬老祝賀会

感染症対策下で催事が制限される中、記念品の贈呈という形になりましたが、敬老会を開催することができました。皆で集まり、恒例の神楽を楽しんだ祝賀会が遠い昔のように感じます。今年度に米寿、卒寿、白寿、紀寿、百歳以上となる方、一人ひとりに記念品を贈呈し、昔の話や趣味の話をお聴

かせていただきました。皆様、笑顔で記念品を受け取ってくださいました。



百歳おめでとうございます。

デイサービスセンター

作品介绍

九月の敬老の日に合わせてデイサービスでは「鶴と亀」の作品をご利用者様と一緒に作製し、その前で記念撮影をしました。今回は、鶴の羽や亀の甲羅は同じ折り方で紙のサイズや色を変え、立体的なパーツをたくさん作って仕上げました。紙の折り方は単純で完成像は内緒で折ってもらい、壁一面に羽ばたく鶴と亀を見

ると「ええねえ。どんなものが出来るんじゃないか」と思ったら、すごいね。」と驚きの声を頂きました。デイサービスでは今年度百歳を迎えるご利用者様がおられ、また百歳を超えてデイサービスをご利用してくださる方もいらっしゃいます。その中には、眼鏡を

掛けず新聞を読まれている方もいらっしゃいます。鶴と亀のように皆さまがお元気で長生き出来るよう、職員もアイデアを出し合っ



新型コロナウイルス感染症予防対策

美和福祉会では、新型コロナウイルス感染症予防対策として、全職員に出勤時の体温測定、マスクの着用、手洗い、手指消毒などを徹底しています。また、各施設への来客者にも検温、マスクの着用をお願いしております。面会などに関しては、地域の感染状況を踏まえ、面会方法の変更や一時的な取り止めの処置を行っておりますので、各事業所にお問合せください。何分、ご不便をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願い致します。

おおたけ松美園

運動会

十一月十六日(水)、第二回おおたけ松美園運動会を開催し、玉入れやパン食い競争、事業別対抗リレーなどでご利用者様は清々しい汗を流されました。

中でも今年の一歩のハイライトは車イスを使用されている方の車イス競争でした。この運動会を目標に、ご自身の力で走行できるように練習した成果の発表の場ともなりました。ゴールまで多くのご利用者様が応援され

サンライズ大竹

BBQ

サンライズ大竹で過ごす初めての夏、バーベキューを実施しました。皆さん心待ちにされていた様で、「楽しみだね」「早くお肉食べたいね」と話されていました。お肉以外にも、おにぎりやスープ、焼き鳥などを用意。皆さん次々とおかわりをされ、お腹いっぱいになるまで食べて、大満足な様子です。

夜には、手持ち花火を準備し、皆で花火を楽しみました。ご利用者様の笑顔を沢

ている様子も感動的でした。



PTA見学研修会

十一月二十九日(火)、山口県立岩国総合支援学校より「ご依頼をいただき「PTA見学研修会」を開催いたしました。

保護者、先生合わせて三四名の方にお越しいただき、お山見ることが出来、思い出に残る一日となりました。



避難訓練

十一月、サンライズ大竹で、初めての避難訓練を実施しました。火災を想定し、近くの小学校まで、歩いて避難をしました。初めてではあり

おたけ松美園で提供している支援等についてご説明させていただきますました。卒業後の進路やご利用可能な福祉サービスについてイメージしていただくいい機会になったと思います。



ましたが、混乱することもなく、皆さん落ち着いて避難することが出来ていました。これからも定期的に訓練を実施し、皆さんの安全を守って行きたいと思っております。



陽だまり

選挙ポスター貼り

十月十六日(日)、岩国市議会議員選挙のポスター貼りを行いました。四年前にも参加しており今回が二度目です。ポスター貼り一週間前の天気予報では雨ということでも心配していましたが、当日は天候にも恵まれて丁度良い天候の中、九時に利用者四名職員七名でスタートしました。場所は美和、美川、本郷の掲示板計五十カ所に二十五名分を貼ります。ポスターの裏についている両面テープを剥がし、斜めにならないように、と細心の注意を払いながら行い、終了したのは午後四時前でした。疲れもありましたが、ご利用者様・職員で協力して行い、達成感を感じることが出来た一日でした。

サンキッズ岩国

新年を迎え新たな気持ちで職員一同邁進していききたいと思えます。開所から一年九ヶ月が過ぎ、有難い事に多くの利用児さんにご利用して頂けるようになりました。一人ひとりのお子様にあった療育をベースに保護者様と一緒に成長を育ん

でいきたくて考えております。職員自身も日々勉強、日々成長を大事に、はじめの会(終わりの会)、共同遊び、個別課題、言語療育、絵カード交換コミュニケーション(P.E.C.S)、集団療育、食育(給食)等の各取り組みを行っております。気になる事や困っている事等、ご相談がございましたらお気軽にお問い合わせ頂ければ幸いです。



こもれ陽

社会参加を通じて

障がい福祉に対する温かいご理解とご協力を頂いている地域の皆様に対して少しでも恩返しをしたいという思いから、地域貢献活動の一環として清掃活動を定期的に実施しています。それぞれ無理のないペースで歩きながら、丁寧にゴミを拾い集めました。地域の方からは「いつもありがとう」と声を掛けていただけるとも機会を重ねるなかで増え、ご利用者様からも「外を歩きながらのゴミ拾いは運動にもなるし、きれいに

なると嬉しくなる」という感想も聞かれました。これからも地域住民との様々な交流の機会を通じて、障がいのある方への理解促進とともに、一人ひとりの可能性、社会参加の機会を広げていけるようサポートしていきたくて考えています。



陽の出園

ドライブ

コロナ禍で出来る行事も限られる中、今年も紅葉を見にドライブに出かけました。車の車窓から見える景色や、散策して肌で感じる風は冬が近づいて来ていることを教えてくれました。少しでも早く、以前のよう気軽に行事や外出ができることを皆で願っております。

異動職員紹介

山本 ゆかり

異動前

障害者支援施設 陽の出園

異動後

特別養護老人ホーム 美和苑

柏木 将志

異動前

障害者支援施設 陽の出園

異動後

美和苑デイサービスセンター